

# 主な長岡市刊行物のご案内

★は売り切れ ☆は平成30年度再版 ▲は残部僅少  
※は長岡市立中央図書館文書資料室までお問い合わせください。

平成30年9月現在

長岡市立中央図書館文書資料室、市役所なんでも窓口（オーレ長岡東棟1F）で好評発売中です。

書名	内容	発売価格(税込)	送料
★通史編 上巻	自然、原始、古代、中世、近世の4編からなり写真、図表多数掲載。巻末に年表。	3,800	品切れ
長岡市史 長岡市立中央図書館文書資料室	通史編 下巻	3,800	※
	資料編1 考古	3,800	※
	資料編2 古代・中世・近世一	3,800	※
	資料編3 近世二	3,800	※
	資料編4 近代一	3,800	※
	資料編5 近代二・現代	3,800	※
	別編 民俗・文化財	3,800	※
	民俗編と文化財編から構成。	3,800	※

長岡市史研究	★第1号	「麻生田の中世を訪ねて」ほか3点の論考と、研究ノート、資料紹介を掲載。	1,000	品切れ
	▲第2号	「柿吉の里に中世を求めて」「長岡藩領上組の入札」ほか4点の論考を掲載。	1,000	215
	第3号	「土手に囲まれた村ー川西＝芹川の中世を歩く」ほか4点の論考を掲載。	1,000	215
	第4号	「長岡市山本地区で発見された遺跡と遺物」ほか6点の論考を掲載。	1,000	215
	第5号	「火焔土器の世界ー長岡の縄文時代」ほか7点の論考を掲載。	1,000	215
	第6号	「近世長岡文化史からみた山本五十六と松岡謙」ほか4点の論考を掲載。	1,000	215
	第7号	「長岡の湿地帯理立て工事と柿川改修について」ほか5点の論考を掲載。	1,000	215

長岡市史 双書No.	▲1 長岡の動植物	豊かな長岡の自然環境の中で自生する植物と動物を紹介。	1,500	215
	2 聞き書き長岡の民俗(1)	槇下町・親沢町・関原地区・竹之高地町・山本地区の民俗の調査記録。	1,200	300
	★3 長岡のお寺とお堂 —明治16年寺院・仏堂明細帳—	明治16年の寺院・仏堂明細帳を収載。	1,200	品切れ
	4 藏王権現領安禪寺御用記(1) 天保9年～同12年 長岡船道と通船出入り一件留	長岡船道仲間が起こした訴訟事件の記録。	1,200	300
	5 深才村長日誌	深才村長・遠藤倉治の大正15年から昭和20年8月までの日記。	1,200	300
	6 聞き書き長岡の民俗(2)	脇川新田町・王寺川地区・雲出町・柿吉町・愛宕町の民俗の調査記録。	1,500	300
	★7 戦災都市の復興	長岡空襲からの復興のあゆみを検証。	1,500	品切れ
	▲8 長岡藩政史料集(1) 郷中支配編	江戸時代の在方の様子を知る「為政便覧」などの史料を収録。	1,500	300
	9 長岡のお宮 —明治16年神社明細帳—	明治16年の神社明細帳を収載。	1,500	300
	10 村は北谷にあった —長岡市村松町の中世を歩く—	長岡市村松町の中世の調査記録。	1,500	300
	★11 統計にみる長岡の近代	明治中期からアジア・太平洋戦争が勃発するまでの約40年間の統計資料集。	1,500	品切れ
	12 聞き書き長岡の民俗(3)	亀貝町・富島町・宮下町・大槻三島谷町・村松町・六日市町・黒津町・才津地区の民俗の調査記録。	1,500	300
	13 聞き書き長岡の民俗(4)	乙吉町・日越地区・百束町・川辺町・宮本東方町の民俗の調査記録。	1,500	300
	14 聞き書き長岡の民俗(5)	大荒戸町・草生津町・撰田屋町・前川地区・柿町の民俗の調査記録。	1,500	300
	★15 長岡藩政史料集(2) 家中編	長岡藩士589家についての仕官・家禄増減・榮辱の記録。	1,500	品切れ
	16 長岡の産業	用・排水事業、東山油田の発展、既製服製造、米菓の生産などの論考を収録。	1,500	300
	▲17 三島億二郎日記	戊辰戦争後の長岡の復興に尽力した三島億二郎の明治3年から11年までの交遊関係、苦惱やその背景、教養、業績を紹介。	1,500	300
	18 檜地帳に中世を読む	文明末年から正保3年までの検地帳を収録。	1,500	300
	19 長岡藩政史料集(3) 町方編 長岡町奉行月番日記	元文4年から寛保4年までの長岡町奉行の日記を収録。	1,500	300
	▲20 映像にみる昭和初期の長岡	宮路の奉納競馬、大雪など昭和初期の様子をビデオで紹介。	2,500	500
	21 グラフにみる長岡の現代	戦後の気象・人口・産業・教育の統計をわかりやすくグラフで解説。	1,500	300
	★22 長岡の地図	江戸時代以降の81点の地図を収録。	3,000	品切れ
	23 長岡藩政史料集(4) 長尾平蔵収集長岡藩史料	長岡城と町の沿革、藩士の役職、町人の暮らしや社会状況の記録。	1,500	300
	24 専福寺諸事見聞雑記	11代住職・俊了の文政13年～弘化4年にかけての諸記録。	1,500	300
	25 近代長岡の漢学者高橋翠村 静雲精舎存稿	長岡の伝統的な文学を知ることのできる資料集。	1,500	350
	26 長岡の石造物	市内の石仏と奉納物のデータを一覧表で掲載。豊富な写真を使って紹介。	2,500	350
	▲27 証言－市民の戦場体験	市民23人の戦場体験の聞き書きと体験者自身の記録を収録。	1,500	300
	28 近代長岡の雑誌	明治以降の長岡の人々の考え方・見方を約130点の雑誌・新聞記事で再現。「近代長岡の雑誌刊行目録」も収録。	1,500	350
	29 あつたんがの —水沢謙一の昔話の世界—	民話研究家の水沢謙一が収集した139話の昔話を収録。年譜も掲載。	1,500	350
	30 越後の発掘遺跡 —想い出の史蹟・思い出の人々—	考古学者・中村孝三郎の業績を写真で紹介。	3,000	※
	★31 長岡藩戊辰戦争関係史料集	「長岡藩戊辰各隊長書出」など戊辰戦争に関連した有名・無名の士卒や農民が書き残した手記などを収録。	1,500	品切れ
	★32 反町栄一日記	明治・大正・昭和を生き、青年団や在郷軍人団運動のリーダーとして活動した反町栄一日記。	1,500	品切れ
	33 三方領知替えと天保期の村	長岡へ移転を命じられた庄内藩（山形県）が長岡藩を探索して作成した調査記録を収録。	1,500	300
	34 小林安治国訳・略註 小林虎三郎の求志洞遺稿	米百俵の故事で有名な小林虎三郎の遺稿集。	1,500	350
	▲35 長岡懐旧雑誌	明治9年に小川當知が長岡城下の様子を絵と資料でまとめた記録。	1,500	300
	36 三島億二郎日記(2) —廢藩置県前後—	明治2年から4年までの長岡の復興に尽力した三島億二郎の日記。	1,500	300
	37 山下重一・小林宏編 城泉太郎著作集	慶應義塾を経て自由民権運動に参加し、万民平等を唱えた長岡士族の記録。	1,500	350

書名	内容	領布価格 (税込)	送料
38 長岡藩政史料集(5) 御藏と御蔵役所	長岡藩の年貢米を収納した御蔵で働いた割元・庄屋であった鈴木惣之丞の役所日記を収録。	1,500	300
▲ 39 三島億二郎日記(3) －東遊・北遊の記－	戊辰戦争後、郷土の復興に一生を捧げた三島億二郎の日記。明治10年代の長岡第六十九銀行の創設や北越殖民社事業などに奔走した様子を紹介。	1,500	300
★ 40 三島億二郎日記(4) －北海道拓殖の記－	62歳となった三島億二郎が、自ら雪の山道を踏み越えて移住民を募って、越後村（江別市）を建設する苦悩と喜びの記録。	1,500	品切れ
☆ 41 長岡藩政史料集(6) 長岡藩の家臣団	長岡藩の分限帳を収録。人名索引付き。	1,500	300
42 長岡の鑄物師・酒造・石工	江戸時代の長岡の職人のくらしを紹介。	1,500	300
▲ 43 再興長岡藩史料集	明治維新期、藩の復興に奔走する藩士たちの姿を紹介。東京藩邸の日誌、藩主の養育日誌など。	1,500	350
☆ 44 長岡城之面影－長岡城下年中行事－	小川當知が長岡城下の年中行事を絵と文で描く。カラー挿絵を掲載。	1,500	300
山本五十六の書簡 －長岡市立中央図書館文書資料室所蔵資料を中心にして－	山本五十六が世界各地から兄・季八へ書き送った書簡や絵葉書を写真入りで紹介。青春期の肖像を筆跡と文面からたどる。	1,500	300
長岡市史双書No. 46 蔵王権現領安禅寺御用記(2) 皇神御用記・御用記條箇（宝徳2年～安永元年）・御用記（宝徳2年～正徳4年）	蔵王代官・阿部信成がまとめた近世初期を中心とした古記録。王神祭、検地帳、洪水による社頭の再建、年中行事など。	1,500	350
47 蔵王権現領安禅寺御用記(3) 御用記（正徳5年～明和9年）	幕府や長岡藩の御触書や災害記録など、8代将軍徳川吉宗の時代以降約60年間の長岡市域の姿を史料からたどる。	1,500	350
48 新潟県中越大震災と史料保存(1) 長岡市立中央図書館文書資料室の試み	災害と史料保存がテーマ。市民と協働で取り組んだ災害対応の4年間を振り返り、長岡市型の活動を紹介。	1,500	300
▲ 49 新潟県中越大震災と史料保存(2) 被災資料が地域を語る① 刈羽郡桐沢村青柳家文書	中越大震災後に救出された歴史資料を活用する史料集の第1弾。長岡市桐沢（小国地域）の青柳家に伝わった古文書から地域の歴史を読み解く。村明細帳、併諧、道中記、書簡などの古文書を翻刻する。	1,500	300
50 蔵王権現領安禅寺御用記(4) 御用記（安永2年～天明8年）	天明の飢饉や水害、悠久山の祭礼などの江戸時代の長岡に関する史料と、「御用記」を編集した阿部信成家の系譜と「御用記」の一覧表を収録。	1,500	300
51 蔵王権現領安禅寺御用記(5) 御用記（寛政4年） 日並記（文化7・8年）	寛政4年「御用記」、文化7年「日並記并江戸出府中共」「御門前出入一件日記帳」、文化8年「日並記」「諸掛け留」「諸願書留」「諸吟味留」などを収録。端午節句・藏王大祭、長岡と江戸の往復などの古記録を翻刻。	1,500	300
52 長岡市公会堂 文化の殿堂がみた昭和の長岡	大正15年に開館し、昭和33年に役割を終えるまで、市民から芸術・文化の殿堂として親しまれた長岡市公会堂に関する資料集。絵葉書・戦前の新聞記事・歴史公文書などから、「昭和の公会堂」とその時代を探る。	1,500	300
53 江戸時代の旅と旅日記(1) 伊勢・大坂・京都・江戸・鎌倉・日光・草津	近世後期、四ッ村・清水善七（雪海）と小林虎三郎の父・又兵衛（誠斎）の旅の記録「海岱日録」を翻刻文とカラー写真で紹介。他に江戸・鎌倉・江の島・日光の名所旧跡見物や、柄尾侯・草津への湯治の旅日記などを収録。	1,500	300
54 江戸時代の旅と旅日記(2) 東北への旅①	享和3年、長岡藩士・長沢茂好と柳町年綱の東北地方探索日記「陸奥の編笠」、文化14年、本大島割元・長谷川家の旅の記録「奥羽行」を紹介。	1,500	300
55 江戸時代の旅と旅日記(3) 東北への旅②	文化4年、藩命により東北を探索する長岡藩士・長沢茂好と植田勝應が著した「奥羽行」を翻刻。象潟や松島等の名勝巡りや、天明飢饉の書き書き、津軽地方までの調査の記録。長沢茂好が父の人物像を綴った「貴茂先生畧傳」を併せて紹介。	1,500	300
56 近代長岡の雑誌(2) 『温古の栄』と大平与文次・温古談話会	三島郡浦村（長岡市越路地域）出身の大平与文次が結成した温古談話会発行の月刊誌『温古の栄』（明治23年創刊）を中心に、新潟県近代史学史の黎明期を探る歴史資料集。長岡市関係記事や温古談話会に関する「新潟新聞」の記事を多数抄録。総目次・復刻版対照表、地名索引、関係年表など、郷土史研究に役立つ付編も収録。	1,500	300
NEW 57 大正記念長岡市立互尊文庫 市立図書館の開館と戦災復興	大正7年（1918）に野本恭八郎（互尊翁）の寄附により開館した大正記念長岡市立互尊文庫に関する資料集。絵葉書・新聞記事・歴史公文書などで、開館から昭和20年（1945）8月の長岡空襲とその後の復興までの社会文化史を探る。平成30年（2018）の市立図書館開館100周年を記念して刊行。	1,500	300

★ ふるさと長岡のあゆみ	図や写真を多数掲載し、長岡の歴史をわかりやすく記述。	1,000	品切れ
長岡の空襲	昭和20年8月1日の長岡空襲を被災の体験や証言から検証。	2,000	570
▲ ふるさと長岡の人びと	長岡の歴史風土のなかで生まれ育った先人310人を紹介。	2,000	※
▲ 長岡歴史事典	長岡の歴史・文化・伝統・先人の営みを紹介。	3,000	※
長岡市政100年のあゆみ	長岡市政の100年間を800点を超える写真と詳細な年表で1年ごとに紹介。	2,500	※
郷土長岡を創った人びと	長岡市（長岡・中之島・越路・三島・山古志・小国・和島・寺泊・柄尾・与板）の各地域のまちづくりに貢献した、67人の活躍をエピソード中心に紹介。	1,000	300
震災避難所の史料 新潟県中越地震・東日本大震災	長岡市内に開設された中越大震災・東日本大震災の避難所の掲示物や運営に関する事務文書などを図版と解説で紹介。災害対応の経験・教訓を発信する。	500	300
山古志の文書と民具	中越大震災後に救出された山古志地域の古文書と民具を図版と解説入りで紹介。種芋原村の絵図、錦鯉・養蚕関係資料、坂牧善辰宛の夏目漱石書簡などを収録。	1,000	350
リレー講演会「災害史に学ぶ」記録誌	平成26年度の中越大震災10周年事業として、古代から東日本大震災までの災害をテーマに市内全地域で開催した講演会の記録誌。	1,000	350
新潟県中越地震・東日本大震災と 災害史研究・史料保存 －長岡市災害復興文庫を中心に－	長岡市災害復興文庫（被災歴史資料・災害復興関連資料・歴史公文書）を中心に、災害史研究と史料保存の取り組みを図版、解説、特論で紹介。戊辰戦争・長岡空襲や長岡地震・新潟地震・中越地震・東日本大震災などに関する歴史資料を収録。	500	300

### 【郵送での購入方法】

※は長岡市立中央図書館文書資料室までお問い合わせください。

長岡市立中央図書館文書資料室、市役所なんでも窓口（アオーレ長岡東棟1F）で販売しているほか、郵送でもお求めいただけます。郵送の場合は領布価格の金額を現金書留または定額小為替で下記へお送りください。その際、送料分の切手を同封してください（切手での刊行物代金の納入は受け付けていません）。なお、送料分を現金書留または定額小為替でいただいた場合は、送料分について長岡市の領収書を発行することが出来ませんのでご注意ください（送料分の領収書が必要な方には、郵便局の領収書を同封することになります）。

長岡市立中央図書館文書資料室 〒940-0065 新潟県長岡市坂之上町3-1-20

電話 0258-36-7832 FAX 0258-37-3754

mail:monjo@lib.city.nagaoka.niigata.jp